



この秋、世界文化遺産のまち、洞爺湖町で開催！

縄文シティサミット



とうや湖



2024年 10月7日(月)

洞爺湖文化センター

(北海道洞爺湖町洞爺湖温泉142)

15:00~17:30 入場無料

■記念講演

東北芸術工科大学教授 青野友哉 氏

『縄文遺跡を通してつながる地域と人』

■サミット

テーマ『つながる縄文シティ
—縄文の魅力と未来へのヒント—』

縄文都市連絡協議会加盟都市 首長

(コーディネーター 青野友哉 氏)



津軽海峡を渡って運ばれてきたイノシシ牙製品

主催：縄文都市連絡協議会 縄文シティサミットinとうや湖実行委員会

後援：北海道 北海道教育委員会 北海道縄文のまち連絡会 北の縄文道民会議 洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会

問合せ：入江・高砂貝塚館 (Tel:0142-76-5802) / 洞爺湖町役場観光振興課世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室 (Tel:0142-82-3663)

ー縄文シティサミットとは？

縄文遺跡がある市町が連携し、縄文文化の魅力をまちづくりに活用することを目的に、1998年に青森県青森市からスタートしました。以降、場所とテーマを変えて毎年開催されています。

ー今年のテーマは 『つながる縄文シティ ー縄文の魅力と未来へのヒントー』

近年の技術革新やコロナ禍により、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。縄文時代の交流を再認識し、地域内・地域間の人と人とのつながりを大切にして未来へとつないでいく方法を、サミットを通して考えてみませんか？

■ 記念講演 2024年10月7日(月) 15:00~16:00 会場：洞爺湖文化センター

講演テーマ 「縄文遺跡を通してつながる地域と人」



東北芸術工科大学
教授 青野 友哉 氏

講師プロフィール

1972年北海道小樽市生まれ。明治大学文学部史学地理学科考古学専攻卒業。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。伊達市教育委員会、伊達市噴火湾文化研究所・学芸員を経て、2019年に東北芸術工科大学准教授（考古学担当）として着任、現在は教授・歴史遺産学科長を務める。伊達市在職中に「史跡 北黄金貝塚」の調査・研究に尽力し、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を推進。2015年日本考古学協会奨励賞受賞。

■ サミット 2024年10月7日(月) 16:10~17:30 会場：洞爺湖文化センター

縄文遺跡がある市町の取組み事例発表、意見交換が行われます。

テーマ：『つながる縄文シティ ー縄文の魅力と未来へのヒントー』

コーディネーター：青野 友哉氏（東北芸術工科大学 教授）



◆ 会場までのアクセス ◆

【空港利用】

新千歳空港をご利用ください

【新千歳空港から】

JR室蘭本線 新千歳空港～南千歳、南千歳～洞爺
(特急利用) 約1時間30分

【函館方面から】

JR室蘭本線・函館本線 函館～洞爺
(特急利用) 約1時間30分

【札幌から】

道南バス (前日までに予約が必要 TEL0142-75-2351)
札幌駅前 (日本生命札幌ビル前7番バス停発) ～洞爺湖温泉
約2時間45分